



# 第23回夏季デフリンピック競技大会 サムスン2017



トルコの北端の黒海沿いにある町、サムスンにて7月18～30日に開催され、新たにゴルフが加わり、21競技が実施された。日本からは選手108名、役員69名が派遣され、11競技に出場した。

## 本学卒業生、在學生大活躍！！

写真提供：一般財団法人全日本ろうあ連盟

### 宇賀耶（技大4期）を中心としたバレーボール女子、金メダル！！

本学4期生である宇賀耶早紀（左端）がキャプテンを務めるバレーボール女子が16年ぶり（ローマ大会以来）の金メダルに輝いた。今大会は、予選リーグから全試合3-0のストレート勝ちを収めており、この戦績はデフリンピック史上初めて。



### 設楽（院1年）、陸上競技男子4×100mリレーで金メダル、日本ろう新記録！！

本学大学院1年の設楽明寿（左から2人目）が第3走者を務めた男子4×100mリレーが金メダルを獲得、記録した41秒66は従来の日本ろう記録を0秒36更新する快挙を達成。今回のメダル獲得は、デフリンピック男子トラック種目においては初めて。

## 筑波技術短期大学・筑波技術大学卒業生からのその他の出場者と競技結果

### サッカー

- 河野翔（技大3期） 全試合出場
- 吉野勇樹（技大6期） 全試合出場 2得点
- 大西諒（技大7期） アルゼンチン戦途中出場
- スタッフ 鈴木猛仁（技短10期）、野呂啓（技短5期）

第1試合で、前回大会準優勝国のウクライナに勝利し、デフリンピック史上初勝利の快挙を成し遂げ、その後も強豪国のアルゼンチンに引き分けるという大健闘をするも、最後に対戦したイタリアに敗れる。得失点差でグループ3位、予選リーグ敗退



河野（右から二人目）

### バレーボール男子

若原正享（技短13期）、加賀充（技大4期）、成木俊介（技大4期）  
予選リーグ突破、決勝トーナメント進出を果たす大健闘で、7位入賞

### ビーチバレーボール男子

ゼネラルマネージャー 平井望（技短13期、現大学院情報アクセシビリティ専攻）

### バドミントン

- 品田千紘（技大6期）  
シングルス決勝トーナメント1回戦敗退  
ダブルス4位入賞、混合ダブルスベスト8
- 沼倉昌明（技短15期） 混合ダブルスベスト8

### 陸上競技

- 岡部祐介（技大3期）  
4×400mリレー予選、決勝出場 5位入賞
- 中村晃大（技大6期） 三段跳び7位入賞



岡部



品田



若原